

# KOMA! 28

Volume 28 巨摩高だより January 2010 月号

もっと、Motto 知ってください! わたしたち 巨摩高校のコト。

KOMA High School School Profile Paper, KOMA-KOU dayori vol.28 January, 2010

推薦入試では、国公立大学に **21**名が合格!!  
最後の最後まで粘り強く!!



H21年度合格状況 (平成21年12月15日現在)

	大学				短大	専門学校	就職	公務員
	AO 自己推薦	指定校 スポーツ	公募	合計				
合格者数	11	33	32	76	21	38	3	3

国公立大学公募推薦入試合格大学 (単位:人)

- 山梨大学・教育人間 / 1
- 山梨大学・工 / 7
- 都留文科大学 / 5
- 山梨県立大学・看護 / 4
- 山梨県立大学・国際政策・人間福祉 / 1
- 信州大学 / 2
- 静岡大学 / 1
- 防衛大学校・社会科学専攻(1次) / 1

3年生の進路については、センター利用の推薦入試を除き、推薦は12月をもってほぼ結果が出そろいました。好調だった昨年同様に本年度もよく頑張った。特に、国公立大学推薦入試では21名が合格を果たし、スポーツ推薦でも高倍率の難関校に合格したり、就職・公務員関係では、大変厳しい中、内定をもらうことができました。これも、3年生の日頃の頑張りとともに、夏休みから始まった小論文指導や、直前まで御指導いただいた面接指導によって力をつけた結果であると思います。

年明けと同時に、いよいよ一般入試が本格始動しています。1月16日・17日の大学入試センター試験を皮切りに、私立大学の一般入試や国公立大学の2次試験と続きます。最後の最後まで粘り強く頑張って進路を決定して欲しいと思います。

(進路室より)

「巨摩高だより Volume.28」には、こんな内容を掲載しました。  
P02◎「虎は千里を往って千里をかえる」校長 興水秀志 P03◎【特集01】修学旅行「学んで、感じて、思いっきりはじけた!!」 P04◎【特集02】平成21年度合格状況(平成21年12月15日現在)/進路室より「本年度もよく頑張り、良い結果を出すことができました」/【連載 がんばるセンセイ】小林達也先生(教育情報係・野球部顧問)

修学旅行 to 沖縄



さあ、次は私たちが!!

が・ん・ば・る 16 先生 センセイ

野球部の監督として甲子園を目指していきたいですね。

小林達也先生  
教育情報係・野球部顧問



グラウンドに大きくこだまするかけ声、その中で部員に負けず大きな声を出しているのが今回のがんばる先生、小林達也先生です。山本創平部長、藤巻信監督、小林達也コーチの充実したスナップで、甲子園目指して連日、練習に余念がありません。

——野球との関わりは?——  
小学校4年生の時スポ少に入ってからずっと野球をやってきました。高校では4番でキャッチャー、でも勉強との両立は大変でした。塾に行く時間がなかったため、授業と家での復習のみ。短時間で成果を上げようと努力しました。

高校教師になろうと思ったのは高校時代の恩師の影響ですね。野球部の監督でしたが、技術はもちろん、生活指導もしてくれて、人間的にも成長させてもらえたと思います。

——授業では笑いが絶えず、とても楽しい授業と聞きますが?——  
会話を大事にしたいと思っています。発問して、とにかく答えてもらって授業を進めています。巨摩高は全体に元気があると思います。

——将来の夢は?——  
ずっと教師を続けて、授業も部活動の指導もしっかりやっていきたいです。できたら野球部の監督として甲子園を目指していきたいですね。

——先生のモットーは?——  
「努力に勝る天才はなし。」です。

——どうもありがとうございました。——

編集後記 Editor's Room

▼高三生にとって受験シーズンたけなわの1月末にこの巨摩高だより28号はみなさんの手に届く予定です。受験生にとっては、やらなければならないこと、覚えなければならないこととの葛藤と同時に、「なぜ勉強しなければならないのか」という疑問との葛藤の日々ではないかと思えます▼江戸時代、西野村(現南アルプス市)には松聲(しょうせい)堂という郷学があったそうです。村人達の請願で設立され、明治期まで続き、近在の若者が儒学を学んだそうです。明治10年代には短期間であったようですが、五明村(これも現南アルプス市)に勉旃(べんせん)学舎という私塾もあったようです▼同じ明治期に南部町には蒙軒(もうけん)学舎という私塾があり、漢学だけではなく、英語や西洋数学も教え、多くの人材を輩出していました。いずれも若者達の「勉強したい」という情熱が学校を創っていったのでしよう。「なぜ勉強しなければならないのか」の答えもそこにある気がします▼凍てつく北風の向こうに「本当に勉強したいことが待っている」。そんな春が待ち遠しい寒さです。

巨摩高だより KOMA! 28

発行◎山梨県立巨摩高等学校  
〒400-0306 山梨県南アルプス市小笠原1500-2  
TEL.055-282-1163 FAX.055-282-1104

発行日◎平成22年1月29日

編集◎山梨県立巨摩高等学校 図書教養係

巨摩高校のコト、もっと知りたくなったら、ホームページにアクセス!!

巨摩高校  検索

URL: <http://www.ko.kai.ed.jp/>  
Mail: [info@ko.kai.ed.jp](mailto:info@ko.kai.ed.jp)